

山科教会ニュース

2025年8月 第414号

そのとき、イエスがこれらのことを話しておられると、ある女が群衆の中から声高らかに言った。「なんと幸いなことでしょう、あなたを宿した胎、あなたが吸った乳房は。」しかし、イエスは言われた。「むしろ、幸いなのは神の言葉を聞き、それを守る人である。」

－ ルカ11、27-28 －

司祭 ソ・ウォンハ

7月のトピックス

●日曜学校 練成会(7月19日、20日)

7月19日(土)と20日(日)の2日間、日曜学校の練成会が行われました。19日(土)は、午後3時30分に集合し、勉強会から始まりました。勉強会の後は手作りカレーに挑戦、夕食はみんな揃って和気あいあいと、自作のカレーライス(サラダ付きですよ)をいただきました。



食事の後は勉強会を再開。今回の勉強会ではソ神父様から「マリア様の名前の意味」、「イエス様のお墓の謎」、「7」という数字の重要性など、興味深いお話を聞かせていただきました。

勉強会の後はみんなで花火を楽しみ、感謝のお祈りをして1日目を終わりました。

20日(日)は、年間第16主日のミサを「子どもが奉仕するミサ」とし、侍者や朗読の奉仕を子供たちが行いました。



ミサ後には、ソ神父様や信徒の皆様とご一緒に、「流し素麺」を楽しみました。



－参加者の感想－

- ・マリア様の名前の意味や、イエス様のお墓の謎、「7」という数字の重要性など、ソ神父様から色々と学べて良かったです。
- ・みんなで作ったカレーライスは美味しくて、ソ神父様と流し素麺も出来て、とても楽しかったです。

『評議会』からのお知らせ

<洛東ブロック司牧チームからのお知らせ>

☆8月の信徒養成講座はお休みします

火曜日の「聖書を学ぶ会」、金曜日の「レクチオ・ディヴィナ」は、8月はお休みします。

また、週日ミサご担当の神父様に、一部変更があります。予定表をご確認ください。

9月からは、予定通り開催いたします。

☆シスター・テッシーがお休みされます

7月26日(土)から8月31日(日)まで、入院と治療のためお休みされます。

シスター・テッシーのために、皆さんお祈りください。

<役員会、評議会からのお知らせ>

☆平和旬間行事について

8月6日から15日までの10日間は、「日本カトリック平和旬間」です。山科教会では、平和旬間にあたり次の行事を行います。

8月4日(月) 比叡山宗教サミット

教育部主催で「世界平和の祈りの集い」に参加します

8月10日(日) 年間第19主日

平和祈願ミサとします。ミサ後、「旅するローマ教皇」の映画鑑賞と分かち合いを行います

8月15日(金) 聖母マリアの被昇天

ミサ後、「生きたロザリオ」を行います

※皆さんのご参加をお願いいたします

☆河原町教会練成会に参加

8月7日(木)から9日(土)に、「河原町教会練成会」が行われます。近隣小教区交流の一環として、山科教会からも子供たちを中心に参加を予定しています。

昨年同様、ひよしフォレストリゾート山の家での合宿で、テーマは「希望の巡礼者」です。

☆2025聖年、カトリック四日市教会巡礼

2025年聖年にあたり、山科教会ではカトリック四日市教会への巡礼を行います。

この巡礼には、ソ神父様にご同行いただき、四日市教会でミサをあげていただく予定です。

開催日は11月15日(土)で、参加費は大人4,500円、小人2,000円(高校生以下)です。申し込みの締切りは8月3日(日)ですが、定員に若干の余裕があります。

申し込み締切りを延長していますので、躊躇されておられる方はこの機会に、是非ご参加ください。

☆敬老のお祝い

9月14日(日)、「祖父母と高齢者のための世界祈願日」に、「敬老のお祝い」を行います。

75歳以上の信徒の方に、ミサで祝福を行います。また、ミサ後に「お祝いの茶話会」を開催いたします。対象の方はご予約ください。

★ 山科教会からの「お知らせ」は、毎週日曜日に更新されます。聖堂内のボードに掲示すると共に聖堂後方のテーブルにも置いてありますのでお持ち帰りください。

最新の情報は山科教会ホームページ(<http://www.cyamach.sakura.ne.jp>)をご確認ください。

京都司教区のホームページ(<https://kyotodiocese.wixsite.com/website-1>)もご参照ください。

今月の「みことば」

冒頭の『みことば』は、聖母マリアの被昇天の前夜祭ミサで聞かれる福音です。

聖母マリア様が御言葉であるイエス・キリストを生んだように、私たちも日々主の御言葉を聞くことで、イエス・キリストを心に生むことになります。聖母マリア様が御言葉であるイエス・キリストを産んだように、私たちも日常の中で主の御言葉を実践することによって、心に留まるだけでなく、世の中に産れることになります。聖母マリア様がイエス・キリストを養ったように、私たちも示された実践が続くように、努力しなければなりません。この様に私たちは今を生きる聖母マリアとして御言葉を生み、産れ、養う召命を与えられています。

「豚に真珠」と言う諺があります。たとえ高価な価値を持っている物であっても、その価値を知らない人が持っていれば、何の意味も無いと言う意味です。真珠のような宝石はその価値を知り、これに相応しい服を着る必要があります。イエス様を生み、産れ、抱きしめた聖母マリア様も同じでした。神様が御自分の子、イエス様を聖母マリア様に預けたとき、聖母マリア様は御子の神性が汚れないように信仰を保ちました。

今を生きる聖母マリアとしての召命を与えられた私たちも一緒です。日々御言葉を、御聖体を頂く私たちも、イエス様を抱いて生きる人々です。そのために、私たちもイエス様を預けられた人としての品格を保つことが大切です。

地上でイエス様を保たれた方は、聖母マリア様のように天に上げられます。

今日も皆さんが抱いたイエス・キリストと共に、天に向かって歩んで行きましょう。

司祭 ソ・ウォンハ

発行責任者

河原町・伏見・山科・桃山・北白川
共同宣教司牧洛東ブロック司牧チーム
編集：カトリック山科教会 広報部
住所：〒607-8415
京都市山科区御陵中筋町3
TEL： 075-581-0719
FAX： 075-581-0760

2025年8月の予定

日	曜日	教会暦	行事予定	※都合により日程及び時間の変更もあります	
1	金		週日ミサ 9:30 ソ神父様		
2	土				
3	日	年間第18主日	主日ミサ 9:00 一場神父様	全員清掃、日曜学校 ミサ後	
4	月			比叡山宗教サミット	
5	火		週日ミサ 9:30 ソ神父様		
6	水				
7	木				
8	金		週日ミサ 9:30 ソ神父様		
9	土				
10	日	年間第19主日	主日ミサ 9:00 ソ神父様	平和祈願ミサ 映画鑑賞、日曜学校 ミサ後	
11	月				
12	火		週日ミサ 9:30 ソ神父様		
13	水				
14	木				
15	金	聖母の被昇天	祭日ミサ 9:00 ナン神父様	生きたロザリオ ミサ後	
16	土				
17	日	年間第20主日	主日ミサ 9:00 ソ神父様	例会、日曜学校 ミサ後	
18	月				
19	火		週日ミサ 9:30 ソ神父様		
20	水				
21	木				
22	金		週日ミサ 9:30 ソ神父様		
23	土				
24	日	年間第21主日	集会祭儀 9:00 ナン神父様	日曜学校 ミサ後	
25	月				
26	火		週日ミサ 9:30 ソ神父様		
27	水				
28	木				
29	金		週日ミサ 9:30 ソ神父様		
30	土				
31	日	年間第22主日	主日ミサ 9:00 一場神父様	日曜学校 ミサ後	

- ◆ミサ開式中は、中央の通路には立ち入らないでください(朗読、奉納、聖体拝領時を除く)。
- ◆主日ミサ終了後、5分間「聖歌練習」を行います。

